

としようかん 図書館からのお知らせとお願い

がくねん りようせいげん
学年ごとの利用制限は

ひるやす
昼休みだけです。

ふつう やす じかん ほうかご
普通の休み時間や放課後は

だれ
誰でもいつでも

りよう
利用できます。



あさどく
朝読のときは

じぶん か ほん よ
自分で借りた本を読んで

ください！

あさどく
「朝読チェック」のために、

とも か ほん
友だちが借りた本を

も 持っている人がいるとか

いないとか…。



ととの かた の 整 え 方

こんねんど はじ かげつ たいいくたいかい はじ
今年度が始まり2カ月…体育大会や初めてのテスト

お も 終わりに、疲れを感じている人はいませんか？

「心を整える」本を紹介します。

『YA!あなたはあなたのままでいい』

うさみ ゆりこ ぴーえいちぴーけんきゅうじよ
宇佐美百合子、P H P 研究所



「自分はこのままじゃいけない」と思っていますか？

自分が自分のままで、幸せに生きていくために「本当に必要なもの」を知ろう。

『つい心がたくなになったときに読む本』

まるやまやよい
丸山弥生、すばる舎



素直じゃない自分が出てきて思考や行動がストップしてしま…そんな「かたくな」になった心をほぐし、ご機嫌でいるためのコツを伝授。

『10代のための「くじけない心」を

ほん おおのゆたか やまとしゅつぽん
つくる本』大野 裕、大和出版



心を知って、使って、鍛えようと、これまで乗り換えられなかったことにも向き合う勇氣がわいてくる。心を鍛える方法をマスターしよう！

『泣いたあとは新しい靴をはこう。』

にほん
日本ペンクラブ、ポプラ社

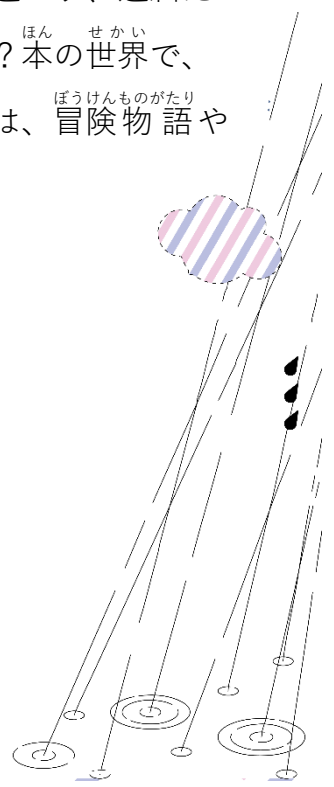


誰にも相談できない若者の悩みを、44人の作家や翻訳家が色々な視点から本音で答える。そっとう優しく背中を押してくれる言葉がたくさん。

雨の日

は冒険に出よう！

今年は例年よりもずいぶん早い梅雨入りとなりました。雨が続くとなかなか外で遊ばず、退屈だな、と思っている人、いませんか？本の世界で、冒険に出てみましょう！図書館には、冒険物語や雨にまつわる本を集めています。



『はてしない物語（上・下）』ミハエル・エンデ、岩波書店



バスチアンは本を読んでいた。「虚無」におかされたファンタージェン国を救うには、人間界の子どもを連れてくるしかない。その子は本を読んでいる10歳の少年…
「ぼくのことだ！」叫んだとたん、バスチアンは本の中に吸い込まれ、この国の滅亡と再生を体験する。
映画化もされた名作ファンタジー。

『七夜物語（上・下）』



川上弘美、朝日新聞出版
小学4年生のさよは母親と二人暮らし。ある日、町の図書館で出会った『七夜物語』という不思議な本に導かれ、同級生の灰田くんと夜の世界へ迷い込む…。

『ニルスのふしぎな旅（全4巻）』



ラーゲルレーヴ、偕成社
ふとしたいたずらがもとで、トムテ（妖精）によって小人にされてしまった14歳の少年ニルス。ガチョウに乗ってガンの群れと一緒にスウェーデン中を旅する。

『クロニクル千古の闇』シリーズ、



ミシェル・ペイヴァー、評論社
紀元前4000年の森。巨大なクマの姿の悪霊に父を殺された少年トラク。父との誓いを果たすため、子オオカミのウルフとともに「精霊の山」を探す旅に出る。

『裏庭』梨木香歩、理論社



高い塀で囲まれた荒れ放題の洋館は、近所の子どもたちの遊び場だった。ある日、照美は洋館の秘密の裏庭に入り込み、声を聞いた。「教えよう、君に」と。少女の孤独な魂は、冒険の旅に出る。